
mixed muses No. 10

目次

美術館の照明のあるべき姿を考える	小林英樹	5
ポピュラー音楽とプロパガンダ ——〈Russians〉と〈Go West〉をめぐって	安原雅之	18
近代フランスの名フルート奏者の系譜 ——タファネル、ゴーベル、バレール	井上さつき	28
16-18世紀のイギリス教会音楽の歌詞付け ——英語の音節数に着目して	舩山陽子	52
書評 ディートリッヒ・バーテル著 『音楽的象徴学便覧』について	吉田 恵	74
報告 「2.5次元文化研究に関する公開国際シンポジウム」 傍聴記	増山賢治	80
特別講座報告 レクチャーコンサート「日本のヴァイオリン王 鈴木政吉の幻の名器をめぐって」	井上さつき	86
留学報告 あの日、あなたに会った ——「愛知県立芸術大学」留学見聞	曾 宇航	89

エッセイ

名器の舞台裏～ドイツの弦楽器専門店レポート～ …… 江頭摩耶 93

愛知県立芸術大学大学院音楽研究科 博士前期課程・博士後期課程

平成 26 年度 修士論文・博士論文要旨

〈修士論文〉

新美南吉が聴いた音楽

——安城高等女学校教員時代の日記を手がかりに 加藤（水野）希央 99

エクトール・ベルリオーズ 聖三部劇《キリストの幼時》研究

——テキストの視点からの再考 八木宏之 102

〈博士論文〉

シェレメーチェフ家の農奴劇場（1775～97年）におけるトラジェ

ディ・リリック上演

——フランス・オペラ受容からロシア・オペラの創出へ 森本頼子 106

表紙絵の解説

《NOTHING TONIGHT（今晚は何もない）》 小林英樹 110

編集後記